



# 若葉小だより

No. 420 7月号  
平成30年7月2日  
調布市立若葉小学校  
校長 星野 由美子

HP <http://www.chofu-schools.jp/wakaba-sho/> E-Mail wakaba-sho@chofu-schools.jp

「若葉小 未来につなげる みんなのわ」

## 保護者・地域の教育力を生かす

副校長 山口 裕

6月23日に開催いたしました、道徳授業地区公開講座・学校公開日にはたくさんの保護者、地域のみなさんのご来校いただき、道徳の授業だけでなく各教科の授業も参観していただきました。ありがとうございました。4月の授業参観、5月の運動会と比べて、さらに成長した子供たちの姿を見ていただけたのではないかと、思っています。

運動会のあと、若葉小学校では学習の充実を図るために、様々な取り組みを行ってきました。4・6年生では音楽の時間に楽器を得意とする保護者に来ていただき、チェロやバイオリンの演奏をしていただきました。2・4年生では保護者の方々の協力を得て町たんけんや地域安全マップづくりを行いました。4年生は下水道局の行っている水道キャラバンに参加し、水をきれいにすることの大変さを体験しました。3年生は若葉小学校周辺の歴史や自然調べを行いました。これらの学習では保護者や地域の方々のお力をお借りして行いました。

新しい学習指導要領では、学校の力だけではなく保護者や地域の力、保護者や地域の教育力を生かして学校教育の質の向上を図ることが明記されています。若葉小学校の取組は以前から、新学習指導要領の考え方を先取りしているともいえます。

保護者や地域の方の力をお借りするのに、担任から学年だより等でもお願いすることもあります。最近では学校支援地域本部の学校支援コーディネーターのみなさんのお力をお借りすることが増えています。

3年生の地域学習では、若葉地区の歴史や自然などの調べ学習を行ったのですが、教職員では子供の質問等に答えることが難しく、子供の学習心を満たすことが難しいため、若葉地区の歴史や自然などに詳しい地域の方に授業に加わっていただきました。学校支援コーディネーターが学校周辺の方々に連絡をして、子供たちの知りたいことに答えてくださる地域の方を6名見つけてくださいました。そして、6月23日の学校公開日には授業に加わり、子供たちの質問に答えていただきました。子供たちは若葉小学校の歴史や仙川地区の昔のこと。さらに自然などについて知ることができ、とても満足していました。

若葉小学校では、こうした保護者や地域の皆様の力でさらにより教育を行えるように教材開発を行っています。また、それを支えてくださっているのが、学校支援地域本部のみなさまの力です。

今後も保護者・地域の教育力を生かしていきたいと考えています。



## セーフティ教室

近年、様々な情報機器からインターネットにつながるようになり、子供たちが被害者(場合によっては加害者になることも)としてネットトラブルに遭遇する機会が増えてきています。今年度は、6月11日(月)にNTTドコモより講師をお招きして、3年生から6年生の子供たちを対象に、SNS利用時の注意点や危険性をテーマにお話していただきました。SNSを通じて個人情報が犯罪者に悪用されるケースや、友達とのやり取りの中で誤解が生じてしまうケースを紹介していただきました。また、調布警察署からも講師を招いて、近年増加傾向にある万引きについてお話していただきました。この機会にご家庭でも情報機器の取り扱いや万引きの危険性を考える機会にしていきたいです。



## 音楽集会

6月21日に今年度最初の音楽集会が行われました。初めに、6年生が「今日から明日へ」の二部合唱を発表しました。ソプラノとアルトに分かれる部分では、しっかりと二つの旋律が重なって、6年生らしい素晴らしいハーモニーが響き渡りました。下級生は、6年生が心を一つにして歌う素敵な歌声に、驚きと尊敬をもって聴き入っていました。最後に、全員で今月の歌「さんぽ」を歌いました。音楽委員会の金管楽器と打楽器に合わせて、リズムに合わせて楽しく歌うことができました。

